

2023年度 新聞記事等一覧 (2月分)

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等
1	2月1日	AZONANO	WEB	Novel 2D Surface Nanostructures Created With Femtosecond Laser A project at Japan's Riken Center for Advanced Photonics (RAP) has now demonstrated how femtosecond sources acting in burst mode at GHz frequencies can create unique 2D laser-induced periodic surface structures (LIPSS) on silicon substrates.	工学府 物理システム工学専攻 博士前期課程1年 工学研究院 先端物理工学部門 川端祥太 さん 宮地悟代 准教授
2	2月1日	静岡県警察本部ホームページ	WEB	「前をよく見て。車の動きに注意しましょう！」 東京農工大学のスマートモビリティ研究拠点が提供した映像資料が放映	工学研究院スマートモビリティ研究拠点 毛利宏 教授
3	2月2日	朝日新聞	WEB	都市のタヌキ、コロナ禍で堂々と食事 研究者「したたかに人見てる」 都市に生息するタヌキも、人間が外にいないコロナ禍では行動が大胆になる。東京農工大学(東京都府中市)の研究チームがそんな調査結果を公表したと紹介される。	グローバルイノベーション研究院 小池伸介 教授
4	2月2日	マイナビニュース	WEB	「オレイ型分散剤」の優れた粒子分散機能の鍵は分子の二重結合にあった、農工大が検証 東京農工大学は2月1日、ナノ粒子の材料応用の際に多用されている「オレイ型分散剤」が、優れた粒子分散機能を有する理由として、同分散剤の分子中央にある二重結合の存在が寄与していることを解明したと発表したと紹介される。	生物システム応用科学府食料エネルギーシステム科学専攻一貫制博士課程4年 グローバルイノベーション研究院 生物システム応用科学府 工学研究院 農学研究院 須藤達也 さん 山下翔平 助教 小池葉摘 さん 神谷秀博 教授 岡田洋平 准教授
5	2月2日	時事メディカル	WEB	脳傷害後の神経再生を促す超分子バイオマテリアルの開発に成功 名古屋立大学大学院医学研究科脳神経科学研究所の澤本和延教授、大野雄也、中嶋智佳子、および同志社大学脳科学研究所の金子奈穂子教授らの研究グループは、東京医科歯科大学、東京農工大学、ハレンシア大学の研究者と共同で、傷害を受けたマウスの脳を再生させるバイオマテリアルを開発したと紹介される。	グローバルイノベーション研究院 工学府応用学専攻博士後期課程1年 村岡貴博 教授 矢口敦也 さん
6	2月2日	EE Times Japan	WEB	室温で高エネルギー動作が可能に マグネシウム蓄電池向けの酸化正極材料を開発 今回の成果は、小林氏や今井氏の他、東北大学多元物質科学研究所の本間格教授、金属材料研究所の市坪哲教授、東京農工大学の富永洋一教授、物質・材料研究機構の万代俊彦主任研究員、名古屋工業大学大学院工学研究科の中山将伸教授らとの共同研究によるものと紹介される。	工学研究院 富永洋一 教授
7	2月3日	ニュースイッチ	WEB	“特色大学”東京農工大が認定ファンド第1号を組成した背景 東京農工大学は民間ベンチャーキャピタル(VC)のBPキャピタル(東京都中央区、松多洋一郎社長)と連携し、「認定ファンド」第1号を組成したと紹介され、千葉一裕学長のコメントが掲載される。	千葉一裕 学長
8	2月3日	マイナビニュース	WEB	名古屋市など、脳の障害部位の神経再生を促進するバイオマテリアルを開発 同成果は、名古屋市立大学 医学研究科 脳神経科学研究所の澤本和延教授(生理研 兼任)、同・大野雄也大学院生、同・中嶋智佳子特任助教、同志社大 脳科学研究所の金子奈穂子教授を中心に、東京医科歯科大学、東京農工大学の研究者らも参加した国際共同研究チームによるものと紹介される。	グローバルイノベーション研究院 工学府応用学専攻博士後期課程1年 村岡貴博 教授 矢口敦也 さん
9	2月3日	日本経済新聞	WEB	東京農工大と新潟大、日本在来イネ品種「雄町」の茎の太さに関するゲノム領域を特定 東京農工大学大学院連合農学研究所千葉公樹氏、同大学大学院農学研究所生物生産科学部門大川泰一郎教授、新潟大学大学院自然科学研究科山崎紀紀教授らの共同研究グループは、茎の太い日本在来イネ品種「雄町」の茎の太さをもたらすゲノム領域を量的形質遺伝子座解析(QTL解析)により特定することに成功したと紹介される。	連合農学研究所 農学研究院 千葉公樹 さん 大川泰一郎 教授
10	2月4日	東京新聞	23面	令和5年度 国公立大学出願状況 最終日(3日)午前10時現在 文部科学省調べ 東京農工大学の出願状況が掲載される。	
11	2月4日	産経新聞	23面	国公立大2次試験 出願状況 (3日午前10時現在、文部科学省調べ) 東京農工大学の出願状況が掲載される。	
12	2月4日	読売新聞	13面	解説 「昆虫食」普及へ改良進む 食糧難対策 国連が提案 抵抗感課題 粉末化も 徳島大や東京農工大、民間企業などで組織する「昆虫ビジネス研究開発プラットフォーム」は22年7月、コオロギを生産する際の指針をまとめたと紹介される。	
13	2月4日	読売新聞	27面	2023年国公立大学入試出願状況 東京農工大学の出願状況が掲載される。	
14	2月4日	読売新聞	WEB	「昆虫食」普及へ改良進む 抵抗感課題 粉末化も 徳島大や東京農工大、民間企業などで組織する「昆虫ビジネス研究開発プラットフォーム」は22年7月、コオロギを生産する際の指針をまとめたと紹介される。	
15	2月4日	RBG.id	WEB	Asiknya Main Ski di Hodaigi Ski Resort Jepang Tak terkecuali bagi Septian Fauzi Dwi Saputra, mahasiswa Tokyo University of Agriculture and Technology asal Indonesia yang sudah dua kali bermain ski.	連合農学研究所 農業環境工学専攻 Septian Fauzi Dwi Saputra さん
16	2月5日	中国新聞		コロナでタヌキの採食変化 新型コロナウイルスにより人間の活動が低下した影響で、都市に生息するタヌキの採食行動が夜間中心から日中に変わったと東京農工大などの研究チームが発表したと紹介される。	グローバルイノベーション研究院 小池伸介 教授
17	2月6日	日刊工業新聞	3面	キャンパスベンチャーグランプリ全国大会 経産大臣賞に西原さんら 文科大臣賞に坂本さんら 学生ビジネスコンテスト「第19回キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」にて文部科学大臣賞に東京農工大学大学院の坂本良太さんらの「生物酵素GYPを用いた脱石油の医薬品製造」が輝いたと紹介され、坂本さんのコメントが掲載される。	工学府 生命工学専攻 坂本良太 さん 飯島一翔 さん
18	2月6日	日刊工業新聞	WEB	キャンパスベンチャーグランプリ全国大会 経産大臣賞に西原さん(神戸大院)ら 文科大臣賞に坂本さん(東京農工大院)ら 学生ビジネスコンテスト「第19回キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」にて文部科学大臣賞に東京農工大学大学院の坂本良太さんらの「生物酵素GYPを用いた脱石油の医薬品製造」が輝いたと紹介され、坂本さんのコメントが掲載される。	工学府 生命工学専攻 坂本良太 さん 飯島一翔 さん
19	2月6日	J-Net21	WEB	神戸大生に経産大臣賞、農工大生に文科大臣賞：CVG全国大会 国内最大級の学生によるビジネスプランコンテスト「第19回キャンパスベンチャーグランプリ(CVG)全国大会」が3日、東京都千代田区の霊山会館で開催され、神戸大学大学院の西原三貴さんのチームが経済産業大臣賞、東京農工大学大学院の坂本良太さんのチームが文部科学大臣賞を受賞したと紹介され、坂本さんのコメントが掲載される。	工学府 生命工学専攻 坂本良太 さん 飯島一翔 さん
20	2月6日	大学ジャーナル	WEB	東京都教育委員会、都立高校魅力向上プログラムの意見募集を開始 質の高い教育内容では、東京農工大学と連携した農業高校の活性化が例として挙げられる。	
21	2月6日	MINKABU	WEB	本家ムサコは俺だ！ 浸水の武蔵小杉vs破格の小金井vs爆開発の小山「3つのタワマン街」どこが一番住みにくい?!! 田園風景と学校に心安らぐ街、武蔵小金井として駅周辺には東京農工大学や東京学芸大学、都立多摩科学技術高校などの学校があると紹介される。	
22	2月7日	東奥日報		コロナでタヌキの採食変化 新型コロナウイルスにより人間の活動が低下した影響で、都市に生息するタヌキの採食行動が夜間中心から日中に変わったと東京農工大などの研究チームが発表したと紹介される。	グローバルイノベーション研究院 小池伸介 教授
23	2月7日	マイナビニュース	WEB	農工大、溶液中のカドミウムを検出するポータブルグラフェンセンサーを開発 東京農工大学は2月6日、半導体微細化技術によって小型化したグラフェンセンサーと自作のポータブル検出器を利用して、有害物質として知られる重金属「カドミウム」の化合物を溶液中で検出することに成功したと紹介される。	工学府 物理システム工学専攻 工学部 生体医用システム工学科 工学研究院 吉井智哉 さん 西原ふう香 さん 木川田和希 さん 前橋義三 教授 生田昂 助教
24	2月8日	京都新聞		コロナでタヌキの採食変化 新型コロナウイルスにより人間の活動が低下した影響で、都市に生息するタヌキの採食行動が夜間中心から日中に変わったと東京農工大などの研究チームが発表したと紹介される。	グローバルイノベーション研究院 小池伸介 教授
25	2月8日	マイナビニュース	WEB	東京工科大など、ゲノムDNA中の修飾塩基を測定できる発光タンパク質構築法を開発 同成果は、東京工科大 応用生物学部の吉田亘准教授、東京農工大大学院工学研究院の浅野竜太郎教授らの研究グループによるものと紹介される。	工学研究院 浅野竜太郎 教授
26	2月8日	日本経済新聞	WEB	東京工科大と東京農工大、ゲノムDNA中の各種修飾塩基を測定する発光タンパク質構築法を開発 東京工科大学応用生物学部の吉田亘准教授、東京農工大学大学院工学研究院の浅野竜太郎教授らの研究グループは、がんなどのバイオマーカーとしての利用が期待される、ゲノムDNA中の種々の修飾塩基を簡便に検出できる発光タンパク質の構築法を開発したと紹介される。	工学研究院 浅野竜太郎 教授
27	2月8日	日経バイオテク	WEB	東京工科大、ゲノムDNA中の各種修飾塩基を測定する発光タンパク質構築法を開発～がんなどの簡易診断への応用に期待～ 東京工科大学応用生物学部の吉田亘准教授、東京農工大学大学院工学研究院の浅野竜太郎教授らの研究グループは、がんなどのバイオマーカーとしての利用が期待される、ゲノムDNA中の種々の修飾塩基を簡便に検出できる発光タンパク質の構築法を開発したと紹介される。	工学研究院 浅野竜太郎 教授
28	2月9日	静岡新聞	2面	県警事故防止ムービー 前方の車の動き 注視を 東京農工大学のスマートモビリティ研究拠点が提供した映像資料の静止画が紙面掲載され、AR放映	工学研究院スマートモビリティ研究拠点 毛利宏 教授
29	2月9日	QLifePro	WEB	がんゲノムDNA中の修飾塩基の異常、室温での簡易測定方法を開発～東京工科大ほか この研究は、東京工科大応用生物学部の吉田亘准教授、東京農工大学大学院工学研究院の浅野竜太郎教授らの研究グループによるものと紹介される。	工学研究院 浅野竜太郎 教授
30	2月9日	8760	WEB	犬はなぜ噛む？ 愛犬に人や他の動物を噛ませないために大切な「しつけ」と「苦手シチュエーション回避」 回答者の獣医師 山本昌彦さんの経歴として東京農工大学獣医学科卒業と記載される。	卒業生 山本昌彦 さん
31	2月9日	Science Japan	WEB	Behavior of trace elements in coal ash revealed - Uneven distribution of chromium and arsenic may lead to new guidelines for treatment and use A research group led by Associate Professor Yohey Hashimoto of the Department of Bio-Applications and Systems Engineering, Tokyo University of Agriculture and Technology, and graduate student Yuki Nagao of the Graduate School of Bio-Applications and Systems Engineering, Tokyo University of Agriculture and Technology (UBE Corporation (UBE)), analyzed the behavior of trace elements in coal ash (fly ash), a by-product of coal combustion in boilers at coal-fired power plants.	農学研究院 生物システム化学部門 生物システム応用科学府 橋本洋平 准教授 長尾有記 さん
32	2月9日	日本経済新聞	WEB	ペプチド1分子、ナノサイズの穴で検出 東京農工大など 東京農工大学や横浜国立大学の研究チームは、人工合成したナノサイズの穴で1分子のペプチドを検出する技術を開発したと紹介される。	卓越大学院 工学研究院 藤田祥子 さん 川野竜司 教授
33	2月9日	中日新聞	WEB	発見された恐竜、歯化石から探る 大野市歴史博物館で展示 東京農工大科学博物館の上田裕尋特任助教が研究グループの中心となり、東京大大学院生だった一八年から歯化石の調査を進めたと紹介される。	科学博物館 上田裕尋 特任助教
34	2月9日	SOLOPOS.com	WEB	Perempuan Sarat Prestasi, Ini Profil Kepala BMKG Dwikorita Karnawati Rita melanjutkan penelitian tentang Prediksi Bencana Hidrometeorologis dalam Program Post Doctoral di Tokyo University of Agriculture and Technology, Jepang tahun 1997.	元ポスドク Dwikorita Karnawati さん
35	2月10日	日経産業新聞	7面	海と太陽がプラ分解 生分解性と頑丈さ、水と光で制御自在 北海道大学と東京農工大学は22年12月、マイクロプラスチック中の添加剤が食物連鎖を通して魚の筋肉や肝臓に取り込まれ、蓄積することを実証したと紹介される。	農学研究院 高田秀重 教授 水川薫子 助教
36	2月10日	建通新聞	WEB	農工大 工学部10号館、来年度に1期改修 東京農工大学は小金井キャンパスにある工学部10号館を2023年度に改修すると紹介される。	
37	2月12日	毎日新聞	WEB	なるほど！ワイド 生き物の生態研究＝回答・田島広景 回答者の田島広景さんの経歴として、東京農工大学大学院とされる。	卒業生 田島広景 さん
38	2月12日	FRIDAY	WEB	金メダリスト入江聖奈も絶賛！体長わずか6cm! アメフラガエルに癒やされる人急増中 春から東京農工大大学院に進学する入江。入学後はまずヒキガエルの死亡率を研究する予定と紹介される。	
39	2月13日	日本経済新聞	WEB	東京農工大、細胞膜に結合するペプチドによって人工細胞の変形を誘起することに成功 国立大学法人東京農工大学大学院工学研究院生命機能科学部門の川野竜司教授と同大学卓越大学院生 和泉佳弥乃、齋藤千尋は、人工細胞(リボソーム、(注1))の変形を膜に結合するペプチドの二次構造によって誘起し、人工細胞を形状制御できる可能性を示唆したと紹介される。	工学研究院 卓越大学院 川野竜司 教授 和泉佳弥乃 さん 齋藤千尋 さん
40	2月13日	日経産業新聞	WEB	海水と太陽光でプラ生分解 菌の働き自在、海洋汚染防ぐ 北海道大学と東京農工大学は22年12月、マイクロプラスチック中の添加剤が食物連鎖を通して魚の筋肉や肝臓に取り込まれ、蓄積することを実証したと紹介される。	農学研究院 高田秀重 教授 水川薫子 助教

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等
41	2月13日	NIKKEI Tech Foresight	WEB	東北大など、マグネシウム蓄電池を高密度化する正極材	工学研究院 富永洋一 教授
42	2月13日	日経XTECH	WEB	東北大学などがマグネシウム蓄電池の新正極材料、ナノ粒子と多孔質を両立	工学研究院 富永洋一 教授
43	2月14日	朝日新聞	8面	タヌキは人間を見ている？コロナ禍で大胆に東京農工大が行動調査	グローバルイノベーション研究院 小池伸介 教授
44	2月14日	朝日新聞	WEB	タヌキは人間を見ている？コロナ禍で大胆に 東京農工大が行動調査	グローバルイノベーション研究院 小池伸介 教授
45	2月14日	デジカメWatch	WEB	海野和男写真展:マクロレンズで撮る昆虫世界	卒業生 海野和男 さん
46	2月15日	河北新報	WEB	ナノテラス有識者会議「利用機会 適切に提供を」最終会合で報告書まとめる	東北大青葉山新キャンパス(仙台市)に建設中の次世代型放射光施設「ナノテラス」の利活用に関する有識者会議(座長・千葉一裕東京農工大学長)の最終会合が14日、文部科学省であったと紹介される。
47	2月15日	LenteraEsai	WEB	Berkolaborasi dengan JIRCAS Jepang, FTP Unud Laksanakan Pengabdian di Daerah Irigasi Tungku Mengwi	Septian Fauzi Dwi Saputra yang merupakan mahasiswa Tokyo University of Agriculture and Technology (TUAT). 連合農学研究所 SEPTIAN FAUZI DWI さん SAPUTRA
48	2月15日	LenteraEsai	WEB	Berkolaborasi dengan JIRCAS Jepang, FTP Unud Laksanakan Pengabdian di Daerah Irigasi Tungku Mengwi	Septian Fauzi Dwi Saputra yang merupakan mahasiswa Tokyo University of Agriculture and Technology (TUAT). 連合農学研究所 SEPTIAN FAUZI DWI さん SAPUTRA
49	2月16日	朝日小学生新聞	1面	野生動物と共に 人里にクマ 対策さぐる	ツキノワグマの首に付けたカメラで撮影した動画からくらしの様子を調べる東京農工大学大学院の研究が紹介される。 グローバルイノベーション研究院 小池伸介 教授
50	2月16日	NIKKEI Tech Foresight	WEB	東京農工大学、ナノ粒子の分散機序を解明 応用後押し	東京農工大学大学院の須藤達也氏らの研究グループは、ナノ粒子の材料応用の際に多用されている「オレイン酸構造の分散剤(オレイル型分散剤)」が優れた粒子分散機能を有する要因を解明したと紹介される。 生物システム応用科学府食料エネルギーシステム科学専攻一貫制博士課程4年 グローバルイノベーション研究院 生物システム応用科学府 工学研究院 農学研究所 須藤達也 さん 山下翔平 助教 小池菜摘 さん 神谷秀博 教授 岡田洋平 准教授
51	2月16日	日経XTECH	WEB	東京農工大学がオレイル型分散剤のメカニズム解明、ナノ粒子応用を後押し	東京農工大学大学院の須藤達也氏らの研究グループは、ナノ粒子の材料応用の際に多用されている「オレイン酸構造の分散剤(オレイル型分散剤)」が優れた粒子分散機能を有する要因を解明したと紹介される。 生物システム応用科学府食料エネルギーシステム科学専攻一貫制博士課程4年 グローバルイノベーション研究院 生物システム応用科学府 工学研究院 農学研究所 須藤達也 さん 山下翔平 助教 小池菜摘 さん 神谷秀博 教授 岡田洋平 准教授
52	2月17日	デーリー東北		夢かない 目標新たに アリ研究者・佐藤さん(農工大准教授)と面会 小田さん「昆虫研究したい」	血液の疾患と闘いながら学校生活を送る小田翔さんが憧れのアリ専門家 佐藤俊幸東京農工大准教授と対面したと紹介される。 農学研究院 佐藤俊幸 准教授
53	2月17日	デーリー東北	WEB	憧れのアリ専門家と夢の対面、新たな活力に 血液疾患と戦う小田さん	血液の疾患とたたきながら学校生活を送る小田翔さんが憧れのアリ専門家 佐藤俊幸東京農工大准教授と対面したと紹介される。 農学研究院 佐藤俊幸 准教授
54	2月17日	baliportalnews.com	WEB	FTP Unud Berkolaborasi dengan JIRCAS Jepang Laksanakan Pengabdian kepada Masyarakat di Daerah Irigasi Tungku Mengwi	Bapak Septian Fauzi Dwi Saputra yang merupakan Mahasiswa Tokyo University of Agriculture and Technology (TUAT). 連合農学研究所 SEPTIAN FAUZI DWI さん SAPUTRA
55	2月18日	BE1Lampung	WEB	Profil 4 Wakil Rektor Unila dan Ketua LP2M Periode 2023-2027	Riwayat Pendidikan Formal: 1. Doktor (S3), Tokyo University Of Agriculture and Technology, Jepang, 2008. 卒業生 Wakil Rektor dan Ketua さん
56	2月19日	読売新聞	29面	海に流出 マイクロプラスチック 魚の体内に添加剤蓄積…人体に影響可能	海への流出が問題となっている「マイクロプラスチック」に含まれる添加剤が、餌を通じて魚の体内に蓄積されることを実験で確かめたと、北海道大と東京農工大のチームが発表しと紹介される。 農学研究院 高田秀重 教授 水川薫子 助教
57	2月19日	読売新聞	29面	サイエンスReport トキ本土野生化へ環境整備	東京農工大の小池伸介教授は「木登りが得意な外来種アライグマも、木の上に営巣するトキの脅威になり得る」と指摘すると紹介される。 グローバルイノベーション研究院 小池伸介 教授
58	2月19日	読売新聞	WEB	海に流出 マイクロプラスチック 魚の体内に添加剤蓄積…人体に影響可能性	海への流出が問題となっている「マイクロプラスチック」に含まれる添加剤が、餌を通じて魚の体内に蓄積されることを実験で確かめたと、北海道大と東京農工大のチームが発表しと紹介される。 農学研究院 高田秀重 教授 水川薫子 助教
59	2月19日	読売新聞	WEB	[サイエンス Report]トキ本土野生化へ環境整備…日本産絶滅20年 共存に課題も	東京農工大の小池伸介教授は「木登りが得意な外来種アライグマも、木の上に営巣するトキの脅威になり得る」と指摘すると紹介される。 グローバルイノベーション研究院 小池伸介 教授
60	2月19日	日刊ゲンダイ DIGITAL	WEB	この春始動する10兆円「大学ファンド」の裏に政府の焦り 大学ランキングにこだわる切実事情	国際卓越研究大学へ立候補しそうな大学として、東京農工大学が紹介される。
61	2月19日	THE FORT MORGAN TIMES	WEB	BUSINESS Unknown business in talks for \$85M plastic recycling plant, \$12M waste sorting facility in east Greeley Proposed plant site is just north of controversial special parks district considered last year	The news agency quoted Hideshige Takada, a geochemist and professor at the Tokyo University of Agriculture and Technology who has studied pollutants in waste for decades. 農学研究院 高田秀重 教授
62	2月20日	ReseMom	WEB	【大学受験2023】国立2次解答速報まとめ…東大・京大等	東進の解答速報掲載予定大学として、東京農工大学が記載される。
63	2月21日	日刊工業新聞	21面	自動除草ロボVBIに出資 農林中金、有機米の普及支援	農林中央金庫はグループ会社のアグリビジネス投資育成を通じて、東京農工大発ベンチャーの有機米デザインに出資しと紹介される。
64	2月22日	中国新聞	WEB	【ウッドワン(廿日市市)社長 中本祐昌さん】建材生産、環境にもプラス <学生リポーターが聞く>	住宅建材設備を製造、販売するウッドワンの中本祐昌社長の経歴として、東京農工大農学部卒と記載される。 卒業生 中本祐昌 さん
65	2月23日	朝日小学生新聞	1面	野生動物と共に 増えすぎたシカ どう向き合う	長年、シカを研究している東京農工大学の宇野裕之特任教授の解説とコメントが掲載される。 農学研究院 宇野裕之 特任教授
66	2月23日	8760	WEB	散歩は犬の喜び、行かない日が続くとかや身体に悪影響…飼い主が注意すべきことを獣医師が説明	回答者の獣医師 山本昌彦さんの経歴として東京農工大学獣医学科卒業と記載される。 卒業生 山本昌彦 さん
67	2月24日	東京新聞	12面	芸道まっしぐら 落語家 立川こはる 立川流初 女性真打へ	落語家の立川こはるさんの経歴として、生物学を学ぶため東京農工大に進み応用昆虫学を専攻、トビムシの研究に熱中したと紹介される。 卒業生 立川こはる さん
68	2月24日	日経産業新聞	7面	ペプチド1分子、検出容易に	東京農工大学や横浜国立大学の研究チームは、人工合成したナノサイズの穴で1分子のペプチドを検出する技術を開発しと紹介され、川野竜司教授のコメントが掲載される。 工学研究院 川野竜司 教授
69	2月24日	日経産業新聞	WEB	マグネシウム蓄電池、正極材で「リチウム超え」東北大学	研究は慶応義塾大学、東京農工大学、名古屋工業大学と共同で手掛けたと紹介される。 工学研究院 富永洋一 教授
70	2月24日	東京新聞	WEB	<芸道まっしぐら>立川流初、女性真打ちへ 落語家・立川こはる	落語家の立川こはるさんの経歴として、生物学を学ぶため東京農工大に進み応用昆虫学を専攻、トビムシの研究に熱中したと紹介される。 卒業生 立川こはる さん
71	2月24日	DIAMOND online	WEB	都立校の未来図「小石川」が日比谷・西・国立を抜く日	国立67大学の1つとして東京農工大学が記載される。
72	2月24日	日本経済新聞	WEB	有機米デザイン、総額2億円調達 アイガモロボ産へ	ヤマガタデザインは同ロボ開発に向けて2019年に有機米デザインを設立、東京農工大学などと共同研究を進めてきたと紹介される。
73	2月24日	婦人公論	WEB	東京五輪金メダリスト・入江聖奈「ボクシングを引退、カエル研究の道に」『がんばれ元氣』に憧れて運動音痴なのに小2でボクシングジムへ	五輪直後はゲーム会社への就職も考えていたが、やはりカエルの研究を極めたいと猛勉強し、東京農工大学大学院農学府に合格と紹介される。
74	2月25日	広報いーなん	WEB	<島根県飯南町・広報いーなん>東京農工大と上智大学の学生が本町で調査を実施	本町と農産・新産業振興を図る連携協定を結んでいる東京農工大学と、同大学と共同研究の中上智大学の学生が、2月9日から3日間、調査のため来町したと紹介される。
75	2月28日	日刊工業新聞	31面	レーザー 最後まで応援	「国立大学の認定ファンドの制度で、本学が第1号の事例となる見込み」と胸を張るのは、東京農工大学長の千葉一裕さんと紹介される。 千葉一裕 学長